

絵本だ～いすき！ ブックリスト

～ 乳幼児（0・1・2歳）向け～



山陽小野田市立中央図書館

はじめに

山陽小野田市では、本市独自の取組みとして、平成15年度(当時は小野田市)から「マタニティ・ブックスタート事業」を推進しています。これは、お腹の中の赤ちゃんに絵本を介して語りかけ、心を通わすひとときを応援しようというものです。すでに15年以上の歴史があります。

赤ちゃんは、日々成長していきます。その成長の過程で、心の栄養になるたくさんの絵本に出会ってほしいと思います。赤ちゃんが絵本と出会うには、親や祖父母など身の回りの大人の仲立ちが必要です。赤ちゃん和絵本を楽しむひとときは、赤ちゃんにとって至福の時間であるとともに、大人にとっても幸せなひとときです。

このブックリストは、平成25年11月に策定された「山陽小野田市教育委員会 子ども読書活動推進計画(第二次計画)」に基づいて作成されました。

どんな絵本を読んでいいかわからないとき、とっておきの絵本を見つけたいとき、家族みんなで楽しみたいとき、絵本をプレゼントしたいとき、おはなし会で絵本を選ぶときなど、このブックリストがお役に立ち、絵本との幸せな出会いにつながればと願っています。

平成31年3月

山陽小野田市立中央図書館

〈ことばをたのしむ〉



「ゴブゴブ ゴボゴボ」

駒形克己／作 福音館書店 1999年

あざやかな色あいの絵と、さまざまな擬音が、想像力をはたかせてくれます。ふしぎな形の絵をみながら、いっしょに何度もくりかえし声にだして読んでみましょう。



「じゃあじゃあ びりびり」

まついのりこ／作 偕成社 2001年

「まついのりこのあかちゃんのはん」シリーズの1冊。

赤ちゃんが耳にする身近な擬音語がいっぱい! はじめての絵本にぜひ。



「もこ もこもこ」

谷川俊太郎／文 元永定正／絵
文研出版 1977年

シンプルで抽象的な絵と、言葉のリズムがおもしろいちょっと不思議な絵本。赤ちゃんから年齢の上限なく楽しめる絵本です。

〈いっしょにたのしむ〉



「かお かお どんなかお」

柳原良平／作 こぐま社 1988 年

目と鼻と口だけのシンプルな絵ですが、ページをめくるごとに、泣いた顔、わらった顔などいろいろな表情が目にとびこんでいます。デザインのセンスも光る絵本です。



「ブルーナの0歳からの本 第2集 たべもの・おもちゃ」

ディック・ブルーナ／作 講談社
1984 年

カラフルなイラストで身近にあるものを描いたじゃばら折りの文字なし絵本。色や形がシンプルで美しい！



「ぴょーん」

まつおかたつひで／作 ポプラ社 2000 年

いろいろな生き物が、絵本をタテに開くことで、元気よくとびはねて「ぴょーん！」読んでもらおうと、子どもも「ぴょーん！」とはねてみたくなりますよ。



「いない いない ばあ

松谷みよ子あかちゃんの本」

松谷みよ子／文 瀬川康夫／絵
童心社 1967 年

赤ちゃん絵本の定番！
表情豊かな絵とリズムカルな言葉に赤ちゃんもくぎづけ。
なんどでも楽しんであそべます。



「ばい ばい」

まついのりこ／作 偕成社 1983 年

「まついのりこのあかちゃんのほん」シリーズの1冊。
「こんにちは」と「ばいばい」のリズムカルな言葉のくりかえしと動物たちの表情の変化が楽しい絵本。



「くっついた」

三浦太郎／作 こぐま社 2005 年

めくることで、いろいろな動物たちの「くっついた」が楽しめます。読んだあとは、実際に赤ちゃんときんship！家族に笑顔とすてきな時間を与えてくれる絵本です。



「だるまんが」「だるまさんの」「だるまさんと」
かがくいひろし／作 ブロンズ新社 2008～2009年

「だるまんが」の次は「ころんだ」と思ったら・・・？
意外な展開に、親子で大笑い。
とぼけたユーモアのある絵本です。



「たまごの あかちゃん」
かんざわとしこ／文
やぎゅうげんいちろう／絵
福音館書店 1993年

「たまごのなかのあかちゃんておいで」の呼
びかけにこたえて出てくるのは、どんな動物
の赤ちゃん？
リズムカルな言葉のくりかえしでわくわく楽
しめる絵本。



「ぶくちゃんの すてきなばんつ」シリーズ
ひろかわさえこ／作 アリス館 2001～2002年

ぶくちゃんのシリーズは、どれも、読んであげている
自分もあったかい気持ちになれる絵本です。
赤ちゃんの成長にあわせてどうぞ。



「はらぺこ あおむし」

エリック・カール／作 偕成社
1989 年

うまれたばかりの青虫はおなかがぺこぺこ。りんご、いちご、ケーキと手あたりしだいに食べて、やがて……。小さな穴のしかけとコラージュの美しさが魅力の絵本。



「ぶたたぬききつねねこ」

馬場のぼる／作 こぐま社 1978 年

言葉をわかりはじめた時期におすすめ。ユーモラスなイラストを楽しみながら、しりとりあそびができる絵本です。



「わにわにのおふろ」

小風さち／作 山口 マオ／画
福音館書店 2004 年

「わにわに」シリーズの絵本。わにだっておふろが大好き！ちゃんとお湯につかって、おもちゃで遊んで……。こころゆくまで、お風呂を楽しんだあとは……。ちょっと迫力のある絵と、言葉遣いが魅力的な絵本。



「どんどこ ももんちゃん」

とよたかずひこ／作 童心社 2001 年

「ももんちゃんあそぼう」シリーズ第1弾。「どんどこどんどこ」橋を渡り、山を登り、おむつ姿のももんちゃんは急いでいます。でも、一体どこへ？ 結末がママにうれしい絵本です。



「きんぎょが にげた」

五味太郎／作 福音館書店 1982 年

金魚鉢から逃げた金魚が、いろんな場所であぐらをかいて。どこにかくれているのかな？ 金魚を見つけるだけでなく、身近なものを発見する喜びにあふれた絵本。



「わたしのワンピース」

にしきかやこ／作 こぐま社 1969 年

空から落ちてきた白い布で、うさぎさんが作ったワンピースは、あら不思議！お花畑を歩くと花模様に、雨の中では水玉模様に……。鮮やかな色とりかえしの言葉が楽しい空想豊かな絵本。

〈のりもの〉



「がたんごとん がたんごとん」

安西水丸／作 福音館書店
1987 年

「がたんごとん」のひびきがこちよい絵本。
赤ちゃんの身近にあるものが、電車によって
おでかけします。



「ぶーぶー じどうしゃ」

山本忠敬／作 福音館書店
1998 年

バスやパトカー、消防自動車・・・
はたらく車が、絵本の画面いっぱいに描かれ
ています。
車に興味をもちはじめたら、ぜひどうぞ。



「ずかん・じどうしゃ」

山本忠敬／作 福音館書店
1981 年

「ぶーぶーじどうしゃ」と同じ作者が描いた、
自動車の図鑑絵本。
精密なタッチで、自動車それぞれの種類ご
とに紹介されています。

〈たべもの〉



「くだもの」

平山和子／作 福音館書店 1981 年

本物そっくりのおいしそうな絵に赤ちゃん
の目はくぎづけ！ くだものが、皮をむかれ、
さあどうぞ、と目の前にさしだされてきます。



「しろくまちゃんのほっとけき」

わかやまけん／作 こぐま社 1972 年

「ぼたあん だろだろ ぴちぴち・・・」
ホットケーキができていく見開きのページは
圧巻！
しろくまちゃんとこぐまちゃん、
どっちがくいしんぼうかな？



「わにわにのごちそう」

小風さち／作 山口 マオ／画
福音館書店 2007 年

こわおもて、だけど、どこかユーモラスな
わにわにが、おいしい料理をつくります。
お肉の焼ける音のおいしそうなこと！
あつあつごはんを食べるしあわせな時間があ
ふれています。



「バナナです」「いちごです」「りんごです」

川端 誠／作 文化出版局 1984 年

単純なことばのくりかえしで、赤ちゃんの大好きなくだものが、いろいろと形を変えていきます。

意外性があり、赤ちゃんのときだけでなく、もっと大きくなっても楽しめる絵本。



「おにぎり」

平山 英三／文 平山 和子／絵
福音館書店 1992 年

つやつやののり、あつあつのごはん、おもわず手にとって食べてみたくなる、おいしそうなおにぎりの絵本。

< パパ、よんで！ >



「おとうさん もういっかい シリーズ」

はたこうしろう／作 アリス館 2013 年

お父さんの子育てを応援する絵本。

読んだあとは、一緒にやってみましょう。子どもの幸せな記憶もさらに深まります。



「ごろごろ にゃーん」

長 新太／作 福音館書店 1984 年

「ごろごろにゃーん」と飛んでいく飛行機の中はネコで満席。

同じ言葉のくり返しの心地よさと、奇抜で不思議な絵が魅力の絵本です。

「どうすればいいのかな？」

わたなべ しげお / 文 おおとも やすお / 絵



「どうすればいいのかな？」

わたなべ しげお / 文 おおとも やすお / 絵
福音館書店 1980 年

くまくんシリーズの絵本。
主人公のくまくんは、シャツをはいたり、パ
ンツを着たり、と失敗ばかり……。自
分ひとりでも着がえができるようになる頃
にぴったりの絵本です。

「おとうさん あそぼう」

わたなべ しげお / 文 おおとも やすお / 絵



「おとうさん あそぼう」

わたなべ しげお / 文 おおとも やすお / 絵
福音館書店 1986 年

くまくんシリーズの絵本。
くまくんは、お父さんといっしょに遊ぶのが
だ〜い好き！ ちょっとダイナミックな遊び
方は、やはり父と子ならではの醍醐味です。

「みんな うんち」

五味太郎 / 文



五味太郎 / 文

「みんな うんち」

五味太郎 / 作 福音館書店 1981 年

人間も動物も、なんでうんちをするのかな？
その答えを、独創的なアイデアとユーモラス
な絵で表現し、子どもの好奇心を満たしてく
れる、幼児向けの科学絵本。

〈 おはよう・おやすみ 〉



「おつきさま こんにちは」

林 明子 / 作 福音館書店 1986 年

くらくなった空に、ぽっかりうかんだおつき
さま。
おつきさまとのおだやかな会話がながれるね
んねの前にぴったりの絵本。



「ねないこ だれだ」

せなけいこ / 作 福音館書店 1969 年

こわいけど大好きなおばけの絵本。
まだねむくない〜とぐずる子どもにおすすめ
です。
読んだあとは、ぎゅ〜っと抱きしめてあげて
くださいね。



「もう おきるかな？」

松野正子 / 文 薮内正幸 / 絵
福音館書店 1998 年

いろいろな動物が眠りから目覚めていく。本
物以上に本物らしい絵がすてきな絵本。動物
への興味・関心も促します。

〈むかしばなし〉



「にんじんさんが あかいわけ」

松谷みよ子／文 ひらやまえいそう／絵
童心社 1989年

赤ちゃんむけの日本むかしばなし。
にんじんさんが赤くなった理由とは？淡くやさしい色づかいがきれいな絵本。



「おおきなかぶ」

内田莉莎子／文 佐藤忠良／絵
福音館書店 1966年

ロシア民話。大きくそだったかぶを、みんなで力をあわせてひっぱりだすぞ！
「うんとこしょ どっこいしょ」
ぜひ、声にあわせて、からだも動かしましょう。



「三びきのやぎの がらがらどん」

マーシャ・ブラウン／作
福音館書店 1965年

ノルウェーの昔話。
三匹のやぎは、山へ草を食べにいきますが、その途中の谷川の橋には、こわ〜いトロールが待ち構えていて・・・。

マタニティー・ブックススタートで これまでに提供された絵本



- | | |
|---------------|---|
| 「おうまさんしてー！」 | 三浦太郎／作 こぐま社 2009年 |
| 「おおきくなった！」 | まついのりこ／作 偕成社 2002年 |
| 「おさじさん」 | 松谷みよ子／文 東光寺啓／絵
童心社 1969年 |
| 「ケーキになあれ！」 | ふじものりこ／作 BL出版 2014年 |
| 「コップちゃん」 | ながわひろたか／文 100% ORANGE／絵
ブロンズ新社 2003年 |
| 「だっこだっこねえだっこ」 | 駒形克己／作 福音館書店 2005年 |
| 「たべたのだあれ」 | 五味太郎／作 文化出版局 1977年 |
| 「でてこいでてこい」 | はやしあきこ／作 福音館書店 1998年 |
| 「どうぶつのおやこ」 | 薮内正幸／作 福音館書店 1966年 |
| 「にんじん」 | せなけいこ／作 福音館書店 1969年 |
| 「ぴかぴかぴかっ」 | まついのりこ／作 偕成社 2009年 |
| 「ママだいすき」 | まどみちお／文 ましませつこ／絵
こぐま社 2002年 |
| 「むにゃむにゃきゅきゅ」 | 柳原良平／作 こぐま社 2009年 |

マタニティー・ブックスタート とは

ブックスタートとは、赤ちゃんとお母さん、お父さんが肌の温もりを感じながら「絵本を介して」ことばと心を通わすひとときを応援する運動です。

山陽小野田市では、平成15年度から、全国に先駆けてマタニティー・ブックスタート事業を始めています。

山陽小野田市在住の妊婦さんに、絵本を1冊と、『あらしのよるに』でおなじみの絵本作家・あべ弘士さん書き下ろしのイラスト入りオリジナルバッグをプレゼント！

山口県では、本市だけの取り組みです。

バッグの絵は、あべ弘士さんによるブックスタートのためのオリジナルキャラクター。ゴリラが持ち上げているのは瀬戸内海の真鯛。真鯛は本鯛とも呼ばれていることから、「本だ〜い」の意味も含まれています。



マタニティー・ブックスタートを発案された市内在住の児童文学作家、村中李衣（むらなか りえ）さんのメッセージ。

「絵本を通じて、夫婦だけでなく、家族みんなで、赤ちゃんに語りかけてください。そして、おなかの赤ちゃんが日々、大きくなっていくように、『赤ちゃんの誕生を待つ気持ち』を育んでください。胎教効果だけでなく、きっと産後の育児においても良い影響を与えることでしょう。」

中央図書館・厚狭図書館・保健センター・マタニティー・スクール・スマイルキッズのいずれかで、母子健康手帳をお見せください。お子さまの1歳のお誕生日までのお受け取りになります。

- ◆ 厚 狭 図 書 館 ☎ 0836-72-0323
- ◆ 保 健 セ ン タ ー ☎ 0836-71-1814
- ◆ ス マ イ ル キ ャ ッ ス ☎ 0836-82-2525



図書館 ご利用の手引き

貸出カードは0歳から作ることができます。
公的な証明書（保険証等）をお持ちください。

★ 貸出 ★

本や雑誌は10点まで2週間
A V 資料は3点まで1週間 貸出しています。



★ 予約 ★

借りたい本には、電話やインターネットからも予約ができます。

★ 開館時間 ★

中央：【火～金】 9：30～19：00 【土・日】 9：30～17：00

厚狭：【火～金】 9：30～19：00 【土・日】 9：30～17：00

分館：【火～金】 13：30～17：00 【土・日】 9：30～17：00

★ 本の受け取り・返却 ★

子育て中でなかなかお出かけできないママでも大丈夫！
ご希望の本を、お近くの公民館で受け取ることができます。
読み終わったら公民館のブックポストへ♪

★ 子育て支援情報コーナー ★

妊娠・出産・育児・しつけ・家庭教育など、「子育て」に関するさまざまな資料をおいています。
となりには、赤ちゃん絵本のコーナーもあります。
ぜひ、ご活用ください。

そのほか、分からないことはお気軽に図書館まで！！



中央図書館の行事

☆ 子育て絵本カフェ ☆

お茶をしながらリラックスして、
おなかの赤ちゃん・お子さんと一緒に
絵本の世界を楽しみませんか？



毎月1回 11:00～開催中♪
会場は2階の和室です。



☆ 乳幼児おはなしの会 ☆

毎週水曜日 10:30～
中央図書館『おはなしの森』で
職員がよみきかせをします。
対象は、0・1・2歳のお子さんです♪
《絵本・紙芝居・手遊び等》



☆ たんじょう月のおはなし会 ☆

毎月第1日曜日 14:00～
中央図書館『おはなしの森』で開催。
お誕生月の3～5歳のお子さんを
特別なおはなし会で
いっしょにお祝いしましょう♪



乳幼児おはなしの会で こどもたちに好評だった絵本

「おふねがぎっちらこ」 こどものとも0・1・2

福音館書店 2009年

「かぜびゅんびゅん」

新井洋行／作
童心社 2012年

「こちょばこちょばこ」

中川ひろたか／文 村上康成／絵
ひかりのくに 2005年

「たまごのえほん」

いしかわこうじ／作
童心社 2009年

「だるまさんが」

かがくいひろし／作
ブロンズ新社 2008年

「ぴょーん」

まつおかたつひで／作
ポプラ社 2006年

「ペンギンたいそう」

齋藤 楨／作
福音館書店 2016年

「ぷるんぷるんおかお」

とよたかずひこ／作
アリス館 2009年

おともだちといっしょに、
いろんな絵本が楽しめて、
子どももうれしそうです。

(Y. H)

子どものお気に入りの
絵本に出会えました。

(M. S)



厚狭図書館

ワン・ツー・ど〜ん!

～乳幼児おはなし会～

毎週水曜日 11:00 ～
厚狭図書館『おはなしランド』で
職員がよみきかせをします。
対象は、0・1・2歳のお子さんです♪
《絵本・手遊び等》

すくすくコーナー

(児童室 おはなしランド横)

子育てをもっと楽しむために
図書館でほっと一息リラックスタイム
こどもも大事、私も大事

離乳食、子どもの病気、育児など、子育て支援に関する
図書資料の展示・貸出を行っております。



絵本だ〜いすき!ブックリスト ～乳幼児(0・1・2歳)向け～

2015年3月発行
2019年3月改訂

【編集・発行】

山陽小野田市立中央図書館

〒756-0802

山口県山陽小野田市栄町9-13

(電話) 0836-83-2870

(FAX) 0836-83-3564

(eメール)

cyuo-library@city.sanyo-onoda.lg.jp

(URL)

<http://library.city.sanyo-onoda.lg.jp>